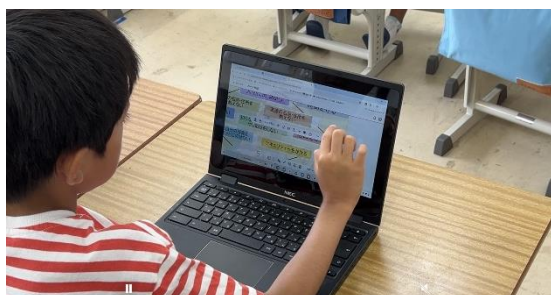


## 教材の活用場面

活用した教材	個人じょうほうの取扱いに注意！？（教材番号 C123-1）		
教材URL	<a href="https://infoedu.metro.tokyo.lg.jp/tokyo_model/contents0507/index.html">https://infoedu.metro.tokyo.lg.jp/tokyo_model/contents0507/index.html</a>		
STEP	STEP 2	領域	C 情報モラル・セキュリティ
学校名	三宅村立三宅小学校	校種	小学校
学年	第3学年	教科等	特別の教科 道徳
単元名	インターネットにむちゅう		
活用の概要	Chromebook やインターネットの使い方を振り返り、健康や安全に気を付けて正しく使おうとする態度を育む。		

## 活用の様子

### 【ポイント1】 インターネットを使うときに大切なことを考える。



個人で思考ツール（ダイヤモンド型）を使って、インターネットを使うときに大切にしたいことをランキング分けすることで、根拠をもつ。

### 【ポイント2】 グループや学級全体で話し合う。



グループで理由も交えて交流し、学級全体に広げることで、インターネットを使うときは、個人情報や他の人のことを考えることも大切なことを知る。

### 【ポイント3】 学習したことを確かめる。



情報活用能力デジタル教材「個人じょうほうの取扱いに注意！？」に取り組み、学習した知識を確かめ、学びを定着させる。

## 授業中の活用ポイント

段階	●主な学習活動・児童の活動	○支援・留意点■デジタル教材☆評価
導入	<p>1 アンケート結果を見て気付いたことを話し合い、本時のめあてをつかむ。</p>	<p>○事前アンケート「クロームブックについて」（学習や使い方など）を取り、結果を整理しておく。</p> <p>○教材文「やめられない」（節度・節制）のイラストを提示することで学習を想起させ、自分事として考えられるように、めあてにつなげる。</p>
<p><b>クロームブック（インターネット）をもっと楽しく、もっと安心して使うために大切なことを考えよう。</b></p>		
展開	<p>2 Chromebook（インターネット）を使うときに、大切だと思うことを理由と共に考える。</p> <p>・ダイヤモンドランキング 個人⇒グループ⇒全体</p> <p>3 「個人情報」について知り、クイズに取り組む。</p>	<p>○思考ツール（ダイヤモンド型）を使い、大切だと思うことをランキングに並べることで、理由を明確にする。</p> <p>○学校生活を振り返り、自分自身や他者への影響に着目した考え、節度を守ることの良さに着目した理由など、幅広く意見を交流できるよう声をかける。</p> <p>○個人：デジタル、グループ：デジタル＋ホワイトボード、全体：ホワイトボードを活用し、話し合いを活発にしたり視覚的にも見やすくしたりする。</p> <p>■全体共有で児童から出た意見をもとに個人情報について確認し「個人じょうほうの取扱いに注意！？」に取り組む。</p>
まとめ	<p>4 本時を振り返り、Chromebook（インターネット）を使うときに大切にしたいことを発表する。</p>	<p>☆自分自身の生活を振り返り、節度をもって Chromebook（インターネット）を使おうと考えている。</p> <p>【A（3）節度・節制】</p>